

文武両道、部活実績輝かしく

秋田高は伝統精神「文武両道」を実践しようとして、難関校への進学だけでなく、多くの部活動でも輝かしい実績をあげている。

同高によると、現在、32の部と9の同好会が活動している。硬式野球部は春夏通じ、県内最多の計24回甲子園に出場している。旧制秋田中として出場した第1回選手権大会（1915年）は準優勝した。プロ選手には石井氏をはじめ、楽天のジュニアコーチを務める後藤光尊氏（元オ릭クス、楽天）



気迫あふれるプレーをみせる秋田高ラグビー部の部員たち—2017年10月、秋田高提供

らを輩出している。ラグビー部は花園出場6回を誇り、近年は陸上やバドミントンなど個人競技の活躍もめざましい。昨年度は県大会で金賞に輝き、13

総体で陸上部女子が総合1位、テニス部、卓球部はインターハイに出場した。文化系では、吹奏楽部が昨年度の県大会で金賞に輝き、13

年ぶりに東北大会に出場した。将棋、囲碁なども全国大会に進んだ。同好会はダンスや軽音楽、ジャグリングなどがあり、主に放課後に練習している。

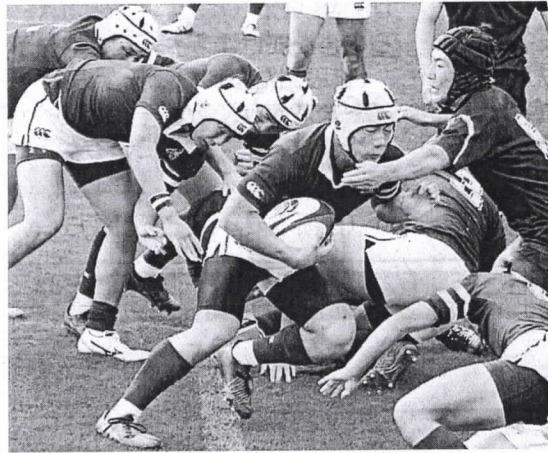
入部・入会は自由で、ほとんどの生徒が部活・同好会に入っている。ただ勉学を重視するため試験前などは活動が制限される。安田浩幸校長は「生徒たちは勉強と部活の両方を充実させようと、限られた時間のなかでメリハリをつけていると思う」と語る。

|| 次回は22日に掲載

文武両道、部活実績輝かしく

秋田高は伝統精神「文武両道」を実践しようとして、難関校への進学だけでなく、多くの部活動でも輝かしい実績をあげている。

同高によると、現在、32の部と9の同好会が活動している。硬式野球部は春夏通じ、県内最多の計24回甲子園に出場している。旧制秋田中として出場した第1回選手権大会（1915年）は準優勝した。プロ選手には石井氏をはじめ、楽天のジュニアコーチを務める後藤光尊氏（元オ릭クス、楽天）



気迫あふれるプレーをみせる秋田高ラグビー部の部員たち—2017年10月、秋田高提供

らを輩出している。ラグビー部は花園出場6回を誇り、近年は陸上やバドミントンなど個人競技の活躍もめざましい。昨年度は県大会で金賞に輝き、13

総体で陸上部女子が総合1位、テニス部、卓球部はインターハイに出場した。文化系では、吹奏楽部が昨年度の県大会で金賞に輝き、13

年ぶりに東北大会に出場した。将棋、囲碁なども全国大会に進んだ。同好会はダンスや軽音楽、ジャグリングなどがあり、主に放課後に練習している。

入部・入会は自由で、ほとんどの生徒が部活・同好会に入っている。ただ勉学を重視するため試験前などは活動が制限される。安田浩幸校長は「生徒たちは勉強と部活の両方を充実させようと、限られた時間のなかでメリハリをつけていると思う」と語る。

|| 次回は22日に掲載